



琵琶湖に流入する河川ではかつて、秋になると**ビワマス**（琵琶湖固有種でサケ科の魚類）が産卵のためにあちこちで遡上していました。しかし現在は、親魚の産卵や稚魚の生活のための環境が十分ではなく、**その数が減少しているところが多くあります**。

ふたたび多くのビワマスが遡上して産卵し、稚魚が琵琶湖に戻り、成長してまた遡上してくるような生態回廊の再生を目指して、野洲市を流れる家棟川では平成 27 年度に NPO や自治会、行政、専門家、企業からなるプロジェクトを結成しました。これまでにすでに産卵場の造成や魚道設置などの取り組みを行い、ビワマスが実際に産卵するなどの成果が出ています。また県内でも、同様の活動が複数の地域で行われています。

本フォーラムでは、**県内でビワマス保全に取り組む団体の活動について報告するとともに、ビワマスの専門家、全国の小さな自然再生の専門家などを交えて、滋賀県でビワマスを呼び戻す取り組みをさらに広げていくための方策について話し合います。**

13:30 開会挨拶 山仲善彰 野洲市長・山本義昭 プロジェクト代表

13:40 【講演・報告】

家棟川（野洲市）にビワマスは戻ったのか？ 2017 年の活動報告

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 佐藤祐一

TOTO（株）滋賀工場・滋賀第二工場

天野川（米原市）の取り組み報告

滋賀県長浜土木事務所 岩崎善之

大浦川（長浜市）の取り組み報告

山門水源の森を次の世代に引き継ぐ会 藤本秀弘

14:40 【体験イベント】 ビワマス（あめのいお）ご飯の試食会

15:10 【パネルディスカッション】

「滋賀県でビワマスを呼び戻す取り組みをさらに広げていくためには？」

コーディネーター 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 佐藤祐一

パネリスト

滋賀県水産試験場 藤岡康弘

徳島大学 生物資源産業学部 浜野龍夫

滋賀県立大学 瀧健太郎

16:20 閉会挨拶 松沢松治 プロジェクト代表団体 代表



会場案内

野洲図書館内 野洲市市民活動支援センター（野洲市辻町 410）

お車でのお越しの場合：図書館駐車場をご利用ください。

公共交通でお越しの場合：JR 野洲駅よりバス

往路

近江鉄道バス 「三井アウトレットパーク」行き

「野洲駅」13:05 発 → 「辻町」バス停 13:10 着 北へ 600m

復路

近江鉄道バス 「野洲駅」行き

「辻町」16:39 発 → 「野洲駅」16:51 着

「辻町」16:49 発 → 「野洲駅」17:05 着

または

野洲市コミュニティバス「おのりやす」三上コース左回り

「野洲図書館前」16:31 発 → 「野洲駅」16:43 着

申込・問い合わせ先

野洲市役所 環境経済部 環境課（中野・谷）

〒520-2395 滋賀県野洲市小篠原 2100-1

TEL 077-587-6003

FAX 077-587-3834

E-mail kankyuu@city.yasu.lg.jp



参加申込フォーム

氏名 _____ 住所（市町村まで） _____

所属 _____

連絡先（電話） _____ (E-mail) _____